

## 飼料費低減とブランド化の取組

(地域の飼料用米と焼酎廃液の活用)

— えびの市 (有)レクスト —

### (有)レクスト会社概要

養豚業、産業廃棄物運搬業、中間処理業 従業員:30名

母豚:1,300頭の一貫経営、年間出荷頭数:30,000頭

### ○概要

- ・エコフィードの取組を始めた経緯は、食品残渣が問題となっていたことから。
- ・飼料メーカーに飼料用米を混合した配合飼料の製造を委託。(H29年度の飼料用米の混合割合:14%)
- ・県外の食品製造業者から食品残渣を収集し、自社で粉碎した飼料用米を混合し飼料を製造。(自家配合飼料)
- ・宮崎県内の酒造会社から焼酎廃液を収集し、配合飼料、自家配合飼料と混合しリキッドで給与。(水分80%)

### ○ポイント

- ・耕種農家との連携により循環型農業に取り組む「えびのエコフィード利用・増産推進協議会」を通じて地域の飼料用米を利用。
- ・(有)レクスト自ら産業廃棄物収集運搬業と中間処理業の許可を取得し焼酎廃液を運搬料・処理料を受領して収集。

### ○成果

- ・価格変動の大きいトウモロコシの代替として飼料用米と地域特産品である焼酎の廃液を活用することにより飼料費を低減。
- ・地域で生産された飼料用米と焼酎廃液を給与した「いもこ豚 ebino imo × kome」としてブランド化し、えびの市ふるさと納税返礼品として提供。

